

質問書に対する回答

件名) 東京湾アクアライン連絡道 アクア管内舗装補修工事

No.	質問事項	回答
1	<p>技術評価評価項目 担い手確保/若手・女性技術者の配置</p> <p>1人の技術者が評価基準の①及び②の両方を満たす場合は、「どちらの条件も満たす」こととなり、評価点は1点となるのでしょうか。</p>	そのとおりお考えください。
2	<p>車線区分柵設置工の路肩規制 I *2 (W) について</p> <p>車線区分柵設置工の路肩規制 I *2 (W) 8回は、事前調査のための規制で昼間に行うものと考えればよろしいでしょうかご教授願います。</p>	そのとおりお考えください。
3	<p>車線区分柵設置工の施工日数について</p> <p>車線区分柵設置工数量総括表にある単価項目(路肩規制、交通監視員除く)は、特記仕様書P7にある車線区分柵設置工に係る通行止め期間(12日)内で完了させるということとでしょうかご教授願います。</p>	車線区分柵設置工数量総括表にある単価項目(路肩規制、交通監視員除く)のうち、単価表の項目末尾名称に「(夜止)」と記載している項目については、通行止め期間(12日)内で行うものとお考えください。なお、それ以外の項目については、特記仕様書21-15-2「種別」の区分内容に示すとおり、別途、資材置場で施工するものです。